

編集と発行 高知県安芸郡馬路村
馬路村役場
印刷 川北印刷所

安芸マシ

人口と世帯数 (8月末日)

大字	男	女	計	世帯数
馬路	909	892	1801	512
魚梁瀬	609	570	1179	381
計	1518	1462	2980	893

全戸配布

この広報紙は全戸に無料配布されるほか、村外に転出された方にも送付いたします。送ってあげたい人の住所、氏名を係までお知らせ下さい。



(上) 必死に水防活動を続ける消防団 (一谷農道にて)

(下) 安田川の水は警戒水位(2m)をはるかにこえ、今にも浸水しそうな日浦部落



村では県当局、電源開発KKに対し、再三にわたり早期復旧を要請しましたが、つづく集中豪雨、台風24号(13日から18日まで八〇九の雨量)で、復旧作業

このように、特に県道や、農業施設に被害の大きかった原因を、村では次のようにみています。
△未曾有の雨量であったこと
△安田から馬路を経て魚梁瀬にいたる県道(ことに久木魚梁瀬間)は、電源開発工事用道路と

10日間連続1480mmの雨

干ばつのあとに台風 23. 24号 集中豪雨

台風23、集中豪雨、台風24号と、九月九日以来降り続いた雨は、十八日まで実に十日間、魚梁瀬で一、四八六・四四と、未曾有の雨量を記録、新造の魚梁瀬部落は、全く孤立化するという事態がおこりました。
(参考) 38年高松測候所で、観測した年間降水量が一、四二八・八(ミリ)。
せめてものなぐさめは、台風26号がそれたこと、風が割合に少なかったことで、家屋の被害が、昨年20号台風と比べると少なかったことでした。
しかしながら豪雨による道路網の断絶、交通通信網の途絶、谷川のはん濫などによる住民の不安は、つるのぼかりでした。

一昼夜で

六三〇ミリの雨

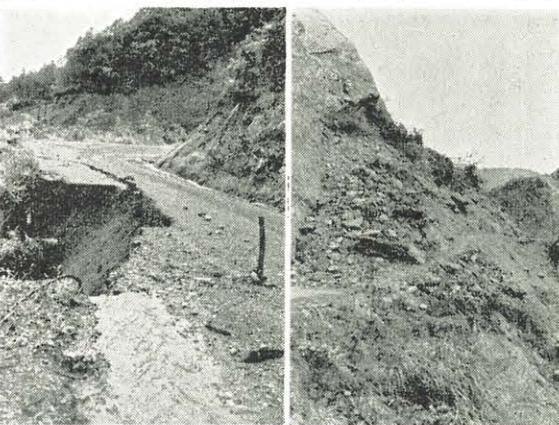
九日夜から十日にかけての台風23号は、おりの干ばつのあとでもあり、干き切った山、谷川に一昼夜で六三〇・八(ミリ)の雨(役場魚梁瀬支所で観測)をもたらし、谷川の水は増水に増水を重ね、日浦部落の下手では、一時安田川の水が堤防をオーバーするなど、各所の谷がはん濫し、農道の崩壊、田畑の冠水、石垣の崩壊流失などといったところでみられました。(農業施設推定被害額九二九万七千円)老人の話でも「こんなに安田

孤立した魚梁瀬

久木、魚梁瀬間道路は十日朝から一際、車輪はもとより、一時徒歩通行も不可能となり、緊急用務は魚梁瀬ダムえん堤から電源開発巡視船で部落へ渡るなど、復旧の見通しは全くたえず魚梁瀬部落は完全に孤立状態となりました。

被害の大きかった原因は?

原因は?



(久木魚梁瀬間道路はいたる所に崩壊欠陥ができた)

魚梁瀬ダムはじめて放水

最大五五〇トン(毎秒)

九月十四日台風23号、集雨豪雨を受け、魚梁瀬ダムは、ほとんど満水位(水深一〇〇)に達した。放水を始めた。



最大毎秒五五〇トンの水を放流した時は、騒音と共に飛びあがる水しぶきが六〇メートル以上にも達し、眩しい光景でした。
二十日十三時、再び水門を締めましたが、十四日十七時開始して以来、放流した総水量は七、六六〇万トに達するそうです。

平山県議から野菜のおくり物

交通途絶になった魚梁瀬部落民のため、九月十八日、県議の平山公敬さんはトラック一車の野菜を、おくりつけられました。二四六世帯で分けあいました。

日誌

- 11日・二二・五十二日二・〇
- 13日・〇三・一四日一三六・〇
- 15日二八七・〇 16日一三六・五
- 17日一五六・五 18日九三・〇
- 7月
- 2日 選挙管理委員会
- 4日 参議院選挙投票日
- 5日 林業構造改善(以下「林構」)協議会
- 6日 県町村会評議員政務調査委員会合同会 村長出席
- 7日 村単工(下田農道、河平橋など)バカ所入札
- 8日 移動保健所(魚梁瀬)延約二百人、レントゲン、成人病、ガンその他検査をうけました。
- 10日 林構協議会
- 18日 中芸観光協会総会(魚梁瀬)役員改選など
- 23日 林構協議会
- 24日 議会議員協議会 林業構造改善事業について
- 28日 部落庶務会
- 29日 30日 林構による国有林の活用予定地の現地調査
- 30日 魚梁瀬消防倉庫入札
- 8月
- 2日 林構協議会
- 3日 道路愛護会 平瀬坂本間県道、相名、中ノ川、朝日出林道、その他村道修理に約四百人出役
- 5日 県議会産業経済委員会来村
- 9日 戦没者叙勲伝達式 故中屋兼重、岡林春利、大井吉太郎さん各遺家族
- 16日 村内電源工事用道路の県道移管につき、県、電発、村三者で馬路魚梁瀬間道路調査
- 16日 29日 干ばつ対策のため消防ポンプ出動 ポンプ三台延一四九時間
- 20日 林構協議会
- 21日 小石川造林住宅竣工式、小石川山祭
- 23日 28日 決算監査
- 24日 西土佐村林構視察団来庁
- 28日 公共施設災害復旧工事(杉の瀬橋)検査のため建設省係官来村
- 30日 4日 例月出納検査
- 31日 電源対策委員会

国有林野の活用について

馬路村の森林面積は約一五、〇〇〇町歩ですが、国有林はわずかに三、五〇〇町歩です。その中に村有林、村外者所有林、会社及び社寺所有林等が約一、〇〇〇町歩あり、村内の個人所有山林面積は二七三戸で、一戸当たり平均七町四反歩(全国平均の三倍強)ですが、国有林だけで生活出来ないことは御承知のとおりであります。本村は、魚梁瀬、馬路両宮林署の森林資源に依存し、今後も林業を主として、食糧

一戸当たり二百万円以上の収入を(昭和七二年)

の自給と間作物によって生活の道を開かなければなりません。今回は国有林野の活用(村内に居住し、造林意欲旺盛な人達が共同で国有林を借地、これに

林業構造改善講座

植林して、将来少しでも所得の向上を図ろうとするもの)について説明いたします。借地をする協業体(生産森林組合)は、大字魚梁瀬地区で魚梁瀬生産森林組合をつくり、こ

の六七万円、事業経費五、八四六万円、一戸当たり手取金は約二百万円となります。(一戸当りの活用面積は一町三反六畝)大字馬路地区は三協業体を計画中で、戸数一一九戸、活用面

(40・9・10)

小石川・徳島を結ぶ林道を第一に

中芸開発促進協議会発足

中芸地区の総合的な発展を推進しようと、中芸地区の民間有志、町村長、議長らで、八月二十四日「中芸地域総合開発促進協議会」(会長 奈半利町 坂本宇治吉氏)が発足しました。同会は、当面の問題として、魚梁瀬小石川から徳島県海南町大木に至る約十二キロの林道開発を、まず第一に進めることを決めました。

推進協議会」を設置しました。そして、海南町と共に関係官公庁へ運動を積極的にはじめたわけですが、県当局も最も有望な路線として各方面への助勢を約束してくれました。

海岸製材業者の反対

徳島を結ぶ最短距離

この道は高知県東部と徳島県を結ぶ最短距離で、特に中芸地区の産物の販路消費地への運搬ルート、魚梁瀬県立公園、室戸河南国定公園を結ぶ雄大な観光ルートとして、十数年前から議会等で論議されてきたものです。しかしながら、電源開発問題のため、一時とりざたになって

ところが、ここに大きな問題が生じたのです。昨年八月、田野町製材業者らの反対運動がそれで、開発促進にマッタがかけられました。反対というのは、「この路線が開通されると、魚梁瀬を中心とする林産資源(原木)が徳島県ならびに阪神方面へ流出し、地場産業(製材業)の将来が危ぶまれる」というもので、県庁等への反対陳情を繰出したのです。



見通しは明るい

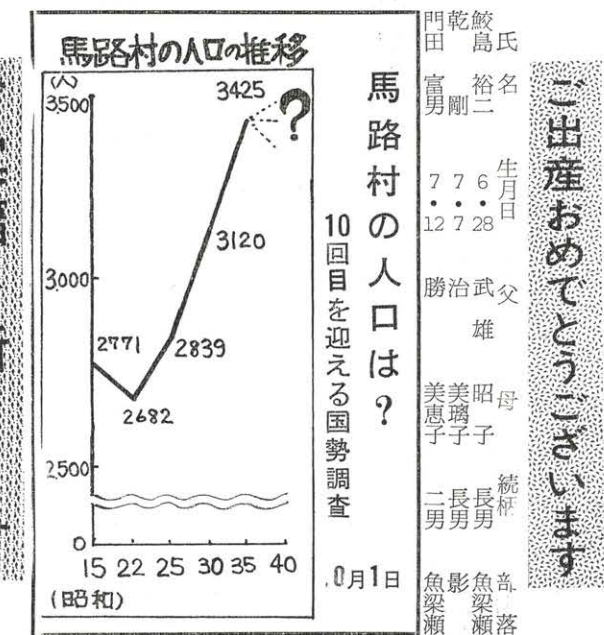
この道は延長約十二キロで、うち小石川橋八十メートル、貧田丸峠トンネル五二二メートルがあり、推進協議会では総工費を約二億九千万円(道幅四メートル)とみています。林野庁では、このほど特定森林地域開発林道(スーパールン)として、全国三十九路線を決定しましたが、このうち小石川・徳島を結ぶこの路線も含まれています。

スーパールンとは、林産物の搬出のほか、観光道路などとしても広く利用することを目的としており、国が総工費の三分の二、県が一・五割、その他地元受益者負担となっていますが、国庫補助以外長期償還方法により、その負担を容易に納付することができるよう配慮されています。この調査は①路線計画の作成、②工費の見積り、③地域に果たす経済効果の測定、④地域開発計画と林道との関連などで、来年三月までに完了し、この結果をもとに、四十一年中に事業計画を作成、四十二年頃から順次着工の予定です。



反対しない」と態度をやわらげている」とのことです。二十四の中芸開発促進協議会の席でも、官材などの原木確保の面で五カ町村が協力し、田野町の反対を取り下げてもらうよう話を進めることになりました。このため製材業者から詳細な資料を提出してもらい、それをもとに検討して県や林野庁な

年度別協業体別作業計画表						
年度	40	41	42	43	44	面積計
協業体	ha	ha	ha	ha	ha	ha
影生産森林組合	5.00	20.75	22.84	24.51	12.78	85.88
東川・中の	5.00	16.70	10.00	10.00	5.10	46.80
相名・日浦・朝日出	—	23.45	18.16	15.97	20.42	78.00
馬路地区小計	10.00	60.90	51.00	50.48	38.30	210.68
魚梁瀬生産森林組合	4.00	10.00	15.00	14.58	—	43.58
魚梁瀬地区小計	4.00	10.00	15.00	14.58	—	43.58
合 計	14.00	70.90	66.00	65.06	38.30	254.26



交通安全協会馬路分会発足

社団法人高知県交通安全協会安芸支部馬路分会が八月二十九日発会しました。これは馬路地区内に居住し自動車運転免許証、自動車(原付自転車も含む)を所有する人達約三〇〇人で結成するもので、当日は安芸警察署員による、九月交通安全法の改正説明とあわせ行なわれるとあって、会員のほ

とんどが出席し、規約の制定、役員を選出など行ないました。また具体的な事業内容についてはきめられていませんが、事務所は役場へ置き、交通安全事故防止の啓蒙宣伝、交通道徳の高揚交通安全施設の維持改善など行なうのが主な目的で、経費は安芸支部からの交付金、その他寄付金、補助金などでまかなわれ

ナイトー運転免許試験

九月の道路交通法改正に伴い現行法最後のモーターバイク(原動機付自転車)試験が、八月二十五日、魚梁瀬学校校庭で行なわれました。はるばる安芸、室戸方面からも参加、原付一種六三名、二種一四八名が早朝から学校につめかけました。地元では一週間くらい前から運動場

にコースを設定、試験車を利用して、連日、朝な夕な練習風景がみられました。当日は、午前中暑い講堂で、法規の説明があり、午後その筆記試験、適性検査(視力、聴力など)が行なわれ、実地試験が運動場ではじまったのは午後三時をこえていました。安芸署から派遣された二人の試験官が二一名を二班に分けて二台の試験車をつかっていよいよはじまる。一回半右廻りして交差点、左折、警笛、停止手信号など、車上落ちついた人あがる人、自分の出番を待つ者

交通二題



炎天下に真剣そのものでした。一人、三、四分とみても、優に五時間かかる。休みなし、夕食をとらずに夜に入り、七時を過ぎる頃、校庭に八灯の水銀灯がともり、三台の乗用車のライトをつけて文字どおり「ナイトー試験」となりました。浴衣がけの見物人もまじってちよっとしたお祭り気分。それでも十一名を残して(伊尾木で再度受験)やつと八時頃終了。合格者は一種で六三名中四三名、二種で一四八名中五七名でした。

シロバナコーナー

東京都議会事件でリコールという言葉が毎日、新聞、ラジオ、テレビににぎわいましたが、今回はこのリコール(解職の請求)について、お話しします。

このリコールという制度は、東京都議会の例でもみられるように地方議会を解散させることをはじめ府県や町村の議員、知事市町村長、副知事、助役などの主要な公務員をやめさせるための制度(地方自治法第十三条)で、直接住民の意志が政治に反映するため条例の制定や改正、廃止のための国民発案(同法第十二条)と共に、直接民主主義の制度だといわれています。

リコール

リコールのためには、選挙人の三分の一以上の署名捺印が必要で、議員および長にあっては選挙管理委員長に対し、それ以外

の者については、請求の相手は長となります。選挙管理委員会は解職の請求を受けた日から六十日以内に一般投票を行ない、過半数の同意があった場合、議員および長は身分を失うわけです。

一番はじめにこのリコール制度を採用したのはアメリカのロサンゼルス市だといわれています。そして日本には、戦後になってはじめて入ってきたが副知事知事リコールや東京の渋谷区長リコール事件などかなり多く発動されています。

また、本村でも、昭和二十九年暮、安芸市合併問題に端を発した村議会リコール騒動は、まだ記憶に新しいところですが、(シロバナは明るい政治のシンボルです。)

今後の林業経営

①

外材輸入の見通しについて

近年、外材の輸入量が大幅に増大し、昭和三十九年度には一、五三〇万立方尺(五、五〇八万石)の外材が輸入されていますが、原因は国内材の供給量不足によるもので、今後も更に輸入量が増加しなければ需給のバランスはとれないとみられています。

しかし、問題は外材の価格と内地材が対抗できる森林経営をいかに確保できるかです。生産コストを引下げる方法として林道の整備、造林伐出の機械化、即ち今後の林業経営の技術向上合理化によって外材に対抗しなければならぬのです。

幸い、本村は最も優秀なヤナセ杉の産地であり、自然に恵まれた土地であり、林業経営の成功は疑いありません。けれども、これからの林業は従来のような造林のやり方では時代の推移についていけないのです。今回から、「今後の林業経営について」と題し、林家の皆さん方に少しでも参考になることがあれば、実行して戴くことを念願しつつ連載します。

私は先月十七日から、高知市のM病院に入院、心臓及び胃潰瘍の治療中です。入院することになった動機は、一昨年、保健所の巡回検診の結果、心電図が悪いから、専門医の精密検査を受けるようにとの指示があったので、ある病院にて検査を受けたが、全然症状を自覚しなかった。その後治療を中止し、さらに昨年夏の巡回検診で、胃潰瘍の疑いがあるとの精密検査を受けるよう指示があり、本年一月、高知市の権威ある某病院で検査を受けたが、異状なしとのことでその儘に置いていた。その後、本年五月頃、高知市

へ出張の機会を利用し、M病院で、心臓並びに胃の精密検査を受けたところ、心臓の方は冠硬化による冠不全であり、胃には潰瘍があるとのことで、入院治療の必要あることを宣告された。

しかし、その時も全然症状を自覚しなかったもので、直に診断を肯定せず、ややもすれば、これを否定しようとも考えたが、熟考の結果、入院を決定したものです。

私の現在入院しているM病院は、院長、副院長の両先生が一般内科の診療に当たっており、専門は院長が心臓、脳、血圧、副院長が胃腸。検査日は胃腸の透視が、火、木、土の週三回、その他は随時、但し日曜は休診。午前九時頃までにておれば大体、午前中にすべての検査が終了するようであり、診療費については、健康保険で本人の場合は初診料一〇〇円、国保の場合は二、〇〇〇円程度とすることで、時間、診療費共割合簡単にできるし、また遠隔地からの外来患者に対しては時間的に便宜もはかっています。

高知市には大小沢山の病院が存在し、それぞれ専門医がいて診療に当たっており、何と特定の病院に限ることはないが、たまたま私がM病院に入院しているの、あえて同病院の診療概況を照会し、同年輩の同僚、知己はもちろん、広く相当年齢にある村民各位に精密検査をおすすめる次第です。

S・40・8・30

高知市 M病院にて

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

広場

広報「うまじ」の発刊によせて

原稿募集「村政に対する批判、社会一般の建設的な意見、アイディア、詩など。原稿用紙二枚程度。住所、氏名明記のこと。」

記事に翌月の行事案内がほしいと思います。編集部の皆様には大変なお仕事と存じますが何卒息切れすることなく精出して一人前の広報「うまじ」に育て上げて下さることを速くよりお願い申し上げます。

また、翌月の行事案内が欲しいとのご意見ですが、今のところ財政上、編集スタッフ等の問題から隔月発行を建前としておりますので、翌月の行事は、ちょっと掲載し難く思います。これも将来検討してみます。以上お答えしご返事にかえさせていただきます。

また、翌月の行事案内が欲しいとのご意見ですが、今のところ財政上、編集スタッフ等の問題から隔月発行を建前としておりますので、翌月の行事は、ちょっと掲載し難く思います。これも将来検討してみます。以上お答えしご返事にかえさせていただきます。

また、翌月の行事案内が欲しいとのご意見ですが、今のところ財政上、編集スタッフ等の問題から隔月発行を建前としておりますので、翌月の行事は、ちょっと掲載し難く思います。これも将来検討してみます。以上お答えしご返事にかえさせていただきます。

S・40・8・30

高知市 M病院にて

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)



恒例の納涼祭は8月12日、馬路小学校庭で催され約200人の踊り子、初参加の馬路中鼓笛隊、花火、楽団演奏などでにぎわった。

非常に楽になっており、入院前坂道を上るような場合多少息切れはあっても、年の加減と思つていたものが、良くなって初めて病気のよるものであることを自覚したのでした。また胃潰瘍についても入院前の写真と、殆んど全快しているという現在の写真と比較説明によって胃潰瘍のあったことを納得したものでした。

そこで考えさせられることは医学的知識の乏しさによって症状を自覚せず、また全然症状がなくとも病気が潜在する場合があり、従って相当の年齢に達したものは、定期的に精密検査を受け、早期発見、早期治療の必要を痛感する次第であります。

S・40・8・30

高知市 M病院にて

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

随筆

思うことのいろいろ

影 乾 寅 江

先日、バスの中で酔っぱらいと一緒だった。バスの中で一人大声でどなり、歌を歌う。自分の家にもいるようだった。車掌さんにも切符を二回も切りな

S・40・8・30

高知市 M病院にて

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

つれづれのままに私の心に反映した事柄をペンに託して拙いながら記してみた。人に頼りきるといふ事はいけない。けれども世の中は一人ではたていけない。悲しい時、苦しい時、一言の優しい言葉がどれほど心の励ましになることか、反対に心なき人々の言葉はトゲのように心を傷つける。私はいつも考える。何はなくともいつも優しい言葉の愛の花束を用意して、人々の心の慰めになりたいと深く深く考える。さっぱりとした身だしなみは良い。しかし必要以上に飾ることがどうかと思う。心に錦を着ることが、人間としての価値を高める事だと思ふ。また百の良言

S・40・8・30

高知市 M病院にて

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

それでは、外材が今後無制限に輸入されるだろうか?現在、日本に入ってくる外材は、大別して南洋材、北洋材に分けられますが、いずれも生産地点が奥地化していること、形質が次第に低下してきていること、また南洋材の輸出については、自国の需給が危ぶまれ、丸太材輸出反対運動が盛り上っているなど、産地の状況は、今後丸太輸出がスムーズにいくとは考えられません。

従って、日本の木材需給上三〇程度の外材輸入は必要であるといわれていますが、それ以上無制限に入ってくることは産地の状況等からみても考えら

るべきです。将来、内地材の生産が、造林をいかに行なっても、需要を充つことはできないので造林をして木材が余るという心配はありません。むしろ早く植えなければ、ますます木材は不足するでしょう。

精密検査のすゝめ

相 名 乾 光 秀

私の現在入院しているM病院は、院長、副院長の両先生が一般内科の診療に当たっており、専門は院長が心臓、脳、血圧、副院長が胃腸。検査日は胃腸の透視が、火、木、土の週三回、その他は随時、但し日曜は休診。午前九時頃までにておれば大体、午前中にすべての検査が終了するようであり、診療費については、健康保険で本人の場合は初診料一〇〇円、国保の場合は二、〇〇〇円程度とすることで、時間、診療費共割合簡単にできるし、また遠隔地からの外来患者に対しては時間的に便宜もはかっています。

高知市には大小沢山の病院が存在し、それぞれ専門医がいて診療に当たっており、何と特定の病院に限ることはないが、たまたま私がM病院に入院しているの、あえて同病院の診療概況を照会し、同年輩の同僚、知己はもちろん、広く相当年齢にある村民各位に精密検査をおすすめる次第です。

高知市 M病院にて

S・40・8・30

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係から……乾さんは、現在全快退院されております。)

(係

「道路交通法の改正」から

臓もまた血管が養われてい
ますが、この心臓を養う冠状（か
んじょう）動脈は、高血圧があ
ると硬化しやすく、その結果
狭心症や心筋硬塞（しんきんこうそく）
とうそく」といった発作を起こす
場合があります。これらは危険
な病気ですが、これを知るには
心電図検査がもっとも有力で
す。（毎日新聞より）